

こたえ ろばを売りに行く親子

基礎②

ろばを売りに行く親子

(イソップの話)

父親とむすこが、ろばを売りに町へ出かけました。二人がろばを引いて歩いていると、通りかかった人が言いました。

「ろばがいるのに、のらないなんて、もったいない。」

そこで、むすこがろばにのりました。しばらく行くと、べつの人が言いました。

「元気なわかい者がのって、年よりを歩かせるなんて。」

こんどは、父親がのりました。すると、また言われました。

「むすこがかわいそうだ。」

二人でみると、「ろばがかわいそうだ。」と言われました。こまった二人は、ろばを棒^{ぼう}にしばって、かついで運ぶことにしました。ところが、橋の上でろばがあばれて、川に落ちてしまいました。

1 二人は、何を売りに町へ出かけましたか。

ろば

2 「元気なわかい者がのって」と言われたとき、ろばにのっていたのはだれですか。

ア 父親
イ むすこ
ウ 二人

3 さいごに、二人はろばを何にしばって運びましたか。

ぼう

4 この話から分かることに合うものに、○をつけましょう。

ア 人の言うことを聞くと、いつもうまくいく。
イ 人の言うことに、ふり回されてばかりではいけない。
ウ ろばは、人をのせるのがきらいだ。